



# うえき



平成25年

# 7

月号

第38号

発行：植木町合併特例区協議会 熊本市北区植木町岩野 238-1 ☎272-1111

ホームページ：<http://www.uekimachitokureiku.hinokuni-net.jp/>



5月19日町内3中学校で体育大会が開催されました。雨の中でしたが、生徒達は練習の成果を一杯発揮し、盛会のうちに大会を終了することができました。写真は鹿南中「集団の美」の一場面。

雨にも負けず！

## 第六回 合併特例区協議会

6月5日報告6件について審議しました。主な内容は次の通りです。今回も先月に引き続き、特例区事業の終了に伴う対応について

- ① すいか祭り
- ② 桃のお花見会
- ③ 温泉納涼花火大会
- ④ 植木温泉観光振興助成
- ⑤ 観光協会助成
- ⑥ 観光案内人助成
- ⑦ 田原坂公園管理事業

の7事業の検討を行ったところ、①ではPR効果も高く、北区の事業として継続できるように関係者と協議して欲しい、③④は植木及び北区活性化のため、官民協働で継続する方策を考えてほしい、⑦は当然市の事業に引き継がれていくものだが、観光案内人については新資料館建設後、新たにガイド養成に力を入れてもらいたい、との意見が出されました。

今回で、特例区事業の第1ステップの話し合いは終了しましたが、今後、さらに内容を詳細に検討していく必要があります。

○平成24年度植木町合併特例区定期監査についてはすべての班で事務が適正に執行されていると認められたこと、また、合併特例区の財政状況(平成24年度下半期)の公表結果の報告もあり、いずれも承認いたしました。



▲協議会開催風景

# 部会活動報告

## 福祉教育部会

### おいしい給食をありがとう

5月9日、部会は学校給食共同調理場を訪問し、その責任者である場長に学校給食全般について伺いました。平成19年4月11日に供用開始した本施設ですが、早や7年目を迎えています。本格的なドライシステムを採った市内唯一の施設であり、現在15名の職員と配送委託職員4名で町内3小学校2中学校(千七百三十人に配食サービスを行っています)を運営しています。懇談の中で、

- ◎毎日、朝から調理師さん達の健康チェックを行っている。
  - ◎増える児童のアレルギー対策には細心の注意を払い、学校と密に連携を取り合っている。
  - ◎メニューや味付けの工夫でおいしい給食づくりの心がけができて、残量がほとんどない。
  - ◎食材の購入に関しては、ほとんどを植木産でまかなっている。(地産地消)
- 等が確認でき、たいへんありがたく、また、心強く思いました。
- 職員の確保や調理機器の補修費用調達等、今後抱えている課題もあるように、部会としても常に連携を取り課題解決にむけ力を注いでいきたいと考えます。



▲調理の現場

## コミュニティ部会

### 安全・安心なまちづくりに向けて

部会は5月20日に開催し、①まちづくり活動支援について②地域版ハザードマップ※の取り組み状況についての2件について事務局から説明を受けるとともに意見交換を行いました。

まちづくり活動支援について委員から「町内自治会の法人化のメリットは何か」との質問に「自治会が取得した公民館や土地について自治会での登記が可能となり、自治会の財産が明らかとなる。」との回答がありました。

また、地域版ハザードマップの取り組み状況については、5月までの作成の申請状況の報告があり北区では、29件の申し出があつていて、その中で10件が企画会議(マップ作りの事前の会議)の日程まで決まっているとの報告がありました。委員からは、マップを作る上では要援護者の情報を地図に示す必要があるなどの意見が出されました。

※地域で想定される危険・避難場所までの経路と注意事項等を住民が主体となつてつくる地図



▲田底3町内でのハザードマップ作成のためのまち歩き

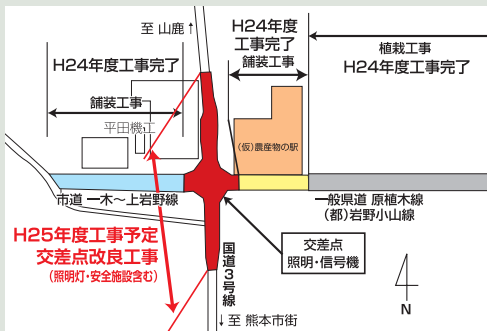
## 地域振興部会

### 平田機工前交差点 工事について

部会は5月13日に開催し、平田機工前の交差点工事の状況について、担当している市北部土木センターから説明を受けました。

現在、一般県道原植木線(西側は市道一木上岩野線)と国道3号の交差点改良工事が、国土交通省と協議の上、本年度末の完成予定で工事が進められています。国道区間の改良延長は240m(歩道幅員は両側2.5m)で、国道、県道、市道ともに右折レーンのある交差点が完成します。

信号機は、県警と協議の上設置されることになっており、バスベイ・照明灯も設置された交差点になるとのことでした。なお、この交差点のすぐ側に農産物の駅(仮称)が建設予定であり、そのためにも早い完成を要望しました。



▲交差点改良工事位置図



# 【校区自治協トークpart8(田原校区)】

校区の代表の皆様の声を聞きたいと幸山市長が直接各校区に出向いて話し合いをする「校区自治協トーク」が開催されています。今回は、1月15日田原校区での意見交換の内容をお知らせします。

**Q)** 日本史上、最大にして最後の内戦と言われる西南戦争の激戦地「田原坂」を観光資源として最大限に活用するため、全国規模のイベントの創設を検討してほしい。田原坂については、文化審議会から文化庁へ西南戦争遺跡の国史跡指定答申がなされ、また、植木町田原坂資料館も工事に着手しており平成27年度に完成予定となっている。これらを記念して、全国にアピールできる規模のイベントを開催してはどうか。

例えば、3月4日から3月20日(田原坂の戦い)にかけて、シンポジウム、民謡祭、越すに越されぬマラソン大会、物産展など開催し、メインイベントとして西南戦争模擬戦(久留米の陸上自衛隊幹部候補生学校において、西南戦争当時の戦いを田原坂周辺において再現する訓練を年に幾度も実施されているので、自衛隊に模擬戦の協力要請が可能ではないか)など連続したイベントを田原坂のみならず熊本城も含め、更には鹿児島県とも連携するなど広域かつ大規模なイベントの企画を検討していただきたい。

**A)** 今回の国史跡指定の話は、発信をしていく大きなチャンスだと捉えている。色々なイベントを行ってられるので、それを基礎に見直してもっと大掛かりなものにするとか、久留米の自衛隊に協力していただくとか、知恵を出していく必要がある。福岡、鹿児島との広域連携も市として行っているので、鹿児島との連携の中で行っていくことも考えられる。

また、北区の中でもまちづくりビジョン策定や北区としての具体的なまちづくりの中で位置づけていくこともあると思う。市や区と連携しながらより具体的なものにしていければと思う。田原坂を単体として捉えるのではなく、新幹線、城下町、熊本城、田原坂、温泉と、一体的なプランができないかと考えている。

**Q)** 鞍掛地区は上水道がまだ整備されていない。いつ頃整備されるのか伺いたい。

**A)** 平成24年9月に鞍掛(古閑)地区において説明会をさせていただいたかと思う。実施時期については来年度からであり、田原校区の残りの地区においては平成28年度までに順次整備を進めていく。できるだけ急ぐように頑張りたい。

他8件については、市ホームページに掲載中です。

**Q)** 政令指定都市に移行したことにより、県道の管理も県から市に移管されたが、移管された後の管理はひどいものである。「熊本田原坂線」では草は伸び放題でかつ木垂れもひどい状態で、歩道も通行が困難な場所もあり、伸びた草でガードレールも見えない。また、路面には落石や土砂が散乱している。

12月に入り今年度初めて除草作業が開始されたが、県の管理基準と市の管理基準が異なるのではないのか。地元では、県に管理を返したらとの意見もある。主要地方道や県道の管理基準については、従来の県の基準に合わせた見直しをお願いしたい。

**A)** 確かに、今年度は12月に1回しか除草できなかった状況と聞いている。管理が広域にわたるようになったため、今年度の課題等を、来年度に向け、しっかり改善してまいりたい。除草については、来年度から年に2回定期的に行う予定。緊急的なものについては、機動的な対応をしたい。1日1回のパトロールも徹底したい。

**Q)** 地域には医療機関が1つしかなく、植木の中心部まで行かないと総合病院がない。高齢者の方がタクシーで通院している現状がある。経済的な負担が大きい。

週に1、2回でもいいから、各集落を回る乗り合いのシステム等を検討していただけないか。バスは通っていても、バス停までの距離が遠い、植木に出ても、病院までの距離が遠いなど問題がある。

**A)** 今、公共交通基本条例づくりを行っている。交通不便地域や交通空白地域といった定義付けをおこない、それらを解消していこうという目的で条例づくりを行っている。

交通空白地域とは、家から1キロ以内にバス停や駅が何もない地域で、交通不便地域とは500m。まずは交通空白地域を減らしていき、次に交通不便地域を解消していこうとしている。質問された方の地域は交通不便地域であろうとのことだが、その場合、行政側が単に路線設定してもなかなか使っていただけないこともあるので、地域の皆さんが主体となって一緒に作ってみたいと考えている。ぜひ、色々なご意見をいただきたい。

## 第41回植木町はってん祭「テーマ(ふれあい)」

【日 時】平成25年8月10日(土) 午後1時～午後9時30分(予定)

【場 所】植木文化センター東側特設会場

【内 容】ロアツ熊本によるイベント、はしご車・起震車キャラクターショー、みこしパレード、町民総踊り英太郎ものまねショー、カラオケ大会、熊本城おもてなし武将隊ショー、ゆるきゃらショー(予定)、グルメフェア(仮称)、レーザー・特攻花火ショー

※時間・内容は一部変更になる場合があります。

※詳しくは、植木まちづくり交流室(電話096-272-6906)まで

## 熊本市植木温泉福祉交流館「風の湯」からのお知らせ

1. 陶芸教室 【日 時】7月20日(土)午前10時～12時

【参加料】3,000円(材料費・入館料込)

【講 師】渡辺ヒデカズ(蛸釜)

【参加申込】予約制(前日まで)申込み先(下記記載)

2. 健康講演会 【日 時】7月20日(土)午後2時～3時30分

【参加料】無 料

【題 目】脱水症対策について

3. 健康福祉に関するお悩み相談会 【日 時】7月20日(土)終日  
問合わせ先)「風の湯」熊本市北区植木町米塚190番地  
(電話096-274-7711)

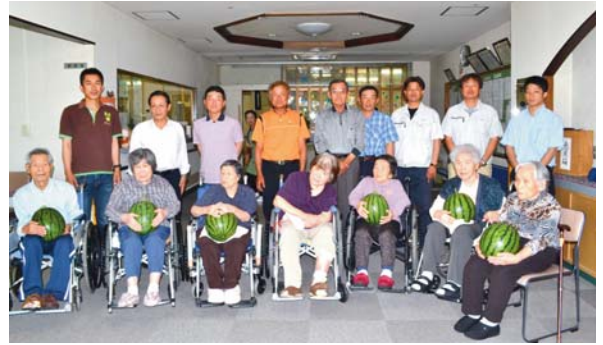
## 7月の各種相談

各種相談	相談日	時間	場所
植木ふれあい相談所	毎週木曜日	10:00～12:00	熊本市社会福祉協議会北区事務所
年金相談 * 予約制 272-6905	第4木曜日	10:00～15:00	北区役所 2階 会議室
行政相談	7月 4日(木)	13:30～15:30	北区役所 1階 相談室 104
巡回行政相談	7月 25日(木)	10:00～12:00	植木公民館 吉松分館
		13:30～15:30	植木公民館 田底分館
人権相談	第1・第3木曜日	9:00～12:00	北区役所 1階 相談室 104

# まちのわだい



▲5月11日 桜井校区自治協議会総会



▲5月15日 JA鹿本園芸部会の小学校・福祉施設等へのスイカ・メロン寄贈(写真は黎明館)



▲5月19日 第16回民謡「田原城」全国大会  
(植木文化センター文化ホールにて)



▲5月19日 植木北中学校体育大会  
(写真は「応援団競演」の一場面)



▲5月26日 うえき自然塾5月行事  
(「マコモの苗植え」)



▲6月9日 五霊中 授業参観・講演会・バザー  
(写真は3の2社会授業風景)

## まちのお知らせ及び行事予定

### 植木町文化ホール臨時休館のお知らせ

平成26年1月20日(月)から2月12日(水)まで舞台装置更新工事のため、臨時休館とさせていただきます。詳しくは、植木まちづくり交流室まで(096-272-6906 月曜休館)

- 7月 5日(金):第7回合併特例区協議会(傍聴可)
- 7月16日(火):学校開放日(お出かけ下さい)

※予定は変更になることがあります。

●固定資産税・都市計画税 第2期納期は、7月末までです!

### 編集後記

今年も梅雨入りが発表されてから雨は降らず暑い日が続き、庭のアジサイも雨を待っているように感じるこの頃ですが、これからが梅雨本番を迎えることに変わりありません。

昨年のような大雨はいりませんが、その一方農村部では田植えにも適した雨が降ることを願うとともに過労や食中毒にも特に注意されますようお願いばかりです。

田中 忠正